

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

初回作成日: 2017 年 5 月 12 日  
前回改訂日: 一年一月一日  
最新改訂日: 2023 年 11 月 29 日  
版番号: 第 2 版

## 1. 化学物質等及び会社情報

### 1.1 化学品の名称

製品名	FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液) FastGene™ RNA Premium Kit (DNase I reconstitution solution)
製品番号	FastGene™ RNA Premium Kit (FG-81006、FG-81050、FG-81250) DNase I set (FG-81DN050、FG-81DN250)

### 1.2 化学物質等の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	試験研究用実験試薬
使用上の制限	専門ユーザー向け

### 1.3 提供者の詳細

製造元の会社情報	NIPPON GENETICS EUROPE GmbH Mariaweilerstraße 28-30, D-52349 Düren, Germany
供給者の会社情報	日本ジェネティクス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽 1 丁目 4 番 14 号 後楽森ビル 18 階 電話番号: 03-3813-0961 ファックス番号: 03-3813-0962
供給者の緊急時連絡先	電話番号: 03-3813-0961 (祝祭日を除く、月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時 30 分) E メール: info@genetics-n.co.jp

## 2. 危険有害性の要約

### 2.1 化学品のGHS\*分類

危険有害性項目	危険有害性区分(細区分)
物理化学的危険性	GHS* 分類基準に該当しない。
健康に対する有害性	GHS* 分類基準に該当しない。
環境に対する有害性	GHS* 分類基準に該当しない。

### 2.2 GHS\*ラベル要素

絵表示又はシンボル	GHS* 分類基準に該当しない。
注意喚起語	GHS* 分類基準に該当しない。
<b>危険有害性情報</b>	
物理的危険性	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
健康有害性	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
環境有害性	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
<b>注意書き</b>	
一般的な注意書き	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
安全対策	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
応急措置	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
保管	危険有害性のある物質又は混合物ではない。
廃棄	廃棄に於いては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

2.3 GHS\*分類に該当しない、又は GHS\*で扱われない他の危険有害性

NFPA*の表示システム(0-4)	H(健康危険性): -, F(燃焼危険性): -, R(反応危険性): -, 特定の危険: -
HMIS*の表示システム(0-4)	健康障害の危険: -, 火災の危険: -, 反応性: -, 特定の危険: -

**3. 組成及び成分情報**

3.1 単一製品・混合物の区別 : 混合物

3.2 化学名又は一般名

	化学名	CAS*番号	濃度
①	非危険有害性物質	-	-
注意	GHS*分類による危険有害性がないため、化学名、CAS*番号は公開しておりません。 残りの成分は、非危険有害性物質であると見なされ、開示義務の限度を下回る量で存在します。		

**4. 応急措置**

4.1 応急措置

一般情報	必要な措置を講じられる様、その物質について医師に通知すること。
暴露経路ごとの応急処置	
眼に入った場合	出来ればコンタクトレンズをはずし、まぶたを開けたまま 20 分間きれいな流水で眼を洗うこと。 直ちに医師の診察/手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	直ちに皮膚を水で少なくとも 20 分間洗い流すこと。 汚染された衣服と靴を脱ぎ、汚染されたエリアを隔離すること。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、安静にして暖かく保つこと。 症状が続く場合は、医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合は、口をすすぐこと。 嘔吐を誘発させないこと。 暴露または懸念がある場合は、医師の診察/手当てを受けること。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

急性症状	データなし
遅発性症状	データなし

4.3 医師の緊急な診察及び特別な治療が必要な場合の兆候

特別な治療	データなし
-------	-------

4.4 その他の情報 : 特になし

**5. 火災時の措置**

5.1 消火剤

適切な消火剤	小規模火災: 乾燥砂、粉末消火剤、耐アルコール性泡消火器、水噴霧、通常の泡消火剤、二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )消火剤(最適) 大火災の場合: データなし
安全上の理由からの不適切な消火剤	データなし

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

5.2 火災時特有の危険有害性

消火活動中の特定の危険性	蒸気の吸入や物質との直接の接触は、汚染を引き起こし、危険な影響をもたらす可能性がある。 物質を吸入すると危険な場合がある。
有害燃焼副産物	データなし

5.3 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火を行う者の保護	消火活動時には自給式呼吸器を着用すること。
予防措置	漏出すると汚染の原因となる可能性がある。 安全であれば、容器を火災区域から取り除くこと。

5.4 その他の情報 : 特になし

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

注意事項	眼、皮膚、衣類との接触を避けること。
保護具	適切な保護具なしで破損した容器を扱ったり、漏出物に触らないこと。
緊急時措置	データなし

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	製品が環境中に直接排出されない様に注意すること。
------------	--------------------------

6.3 封じ込め及び浄化の方法と機材

封じ込め方法	少量漏出の場合は、不燃性の吸収材で吸収すること。
浄化、回収、中和方法	廃棄する場合は、適切な密閉容器に保管して行うこと。

6.4 その他の情報 : 個人の保護については、項目 8 を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 取扱い

火災及び爆発の予防	データなし
安全取扱注意事項	皮膚との長時間または繰り返しの接触を避けること。 眼、皮膚、衣類との接触を避けること。
衛生対策	取り扱い後は、手をよく洗うこと。

7.2 保管

安全な保管条件	容器をしっかりと密閉しておくこと。 直射日光を避けて冷暗所に保管すること。
混触危険物質との分離	項目 10 を参照のこと。
保管条件に関する詳細情報	特になし

7.3 その他の情報 : 特定の最終用途は、項目 1.2 を参照のこと。

8. 暴露防止及び人に対する保護措置

8.1 制御パラメータ

職業暴露限界	データなし
ACGIH*暴露限界	データなし
生物学的暴露規制	データなし

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

**8.2 暴露制御**

適切な工学的制御	データなし
個人用保護具	
呼吸用保護具	データなし
眼及び/又は顔面の保護具	耐薬品性の眼と顔面の保護具を着用すること。
手の保護具	適切な耐薬品性手袋を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な耐薬品性の衣服を着用すること。

**8.3 特別な注意事項** : 特になし

**9. 物理的及び化学的性質**

**9.1 物理的及び化学的性質の情報**

外観(物理的状态)	液体
色	無色
臭い	データなし
臭いの閾値	データなし
pH(25°C)	7~8
融点/凝固点(軟化温度/範囲)	データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
蒸気圧	データなし
可燃性(液体)	データなし
燃焼性(固体、気体)	データなし
蒸発速度	データなし
蒸発速度(固体/液体)	データなし
燃焼速度	データなし
爆発範囲の上限/可燃上限値	データなし
爆発範囲の下限/可燃下限値	データなし
相対蒸気密度	データなし
相対密度	データなし
密度	データなし
溶解度(水溶性、20°C)	データなし
溶解度(他の溶媒への溶解度)	データなし
n-オクタノール/水分分配係数(log 値)	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性係数)	データなし
動粘度(動粘性係数)	データなし
爆発性	データなし
酸化特性	データなし
粒径	データなし
分子量	データなし

**9.2 その他の情報** : 特になし

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

**10. 安定性及び反応性**

反応性	指示に従って保存及び使用した場合での危険な反応は報告されていない。 室温常圧下では安定している。
化学的安定性	不燃性: 本製品は可燃性ではないが、加熱すると腐食性/有毒なガス/蒸気が発生する可能性がある。
危険有害反応の可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害性のある分解生成物	データなし
その他の情報	データなし

**11. 有害性情報**

**11.1 有害性情報**

急性毒性	OECD* 毒性試験ガイドライン	急性毒性推定値
	急性毒性試験(急性経口毒性試験: -) 動物種: -	LD <sub>50</sub> * : データなし 備考: -
	急性毒性試験(急性経皮毒性試験: -) 動物種: -	LD <sub>50</sub> * : データなし 備考: -
	急性毒性試験(急性吸入毒性試験: -) 動物種: -	LC <sub>50</sub> * : データなし 備考: -
皮膚腐食性/皮膚刺激性	データなし	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データなし	
呼吸器感受性又は皮膚感受性	データなし	
生殖細胞変異原性	データなし	
発がん性	データなし	
生殖毒性	データなし	
特定標的臓器毒性(単回暴露)	データなし	
特定標的臓器毒性(反復暴露)	データなし	
誤嚥有害性(吸引性呼吸器有害性)	データなし	

**11.2 可能性のある暴露経路の情報**

飲み込んだ場合	データなし
皮膚に付着した場合	データなし
眼に入った場合	データなし
吸入した場合	データなし

11.3 その他の情報 : 特になし

**12. 環境影響情報**

**12.1 生態毒性**

生体毒性	生態影響試験	毒性推定値
短期間(急性)水生有害性	藻類生長阻害試験 ・試験法: -、試験対象生物: -、曝露時間: -	LC <sub>50</sub> * : データなし NOEC* : データなし
	オオミジンコ類急性遊泳阻害試験 ・試験法: -、試験対象生物: -、曝露時間: -	EC <sub>50</sub> * : データなし
	魚類急性毒性試験 ・試験法: -、試験対象生物: -、曝露時間: -	LC <sub>50</sub> * : データなし

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

長期間(慢性)水生有害性	オオミジンコ繁殖試験 ・試験法: 一、試験対象生物: 一、曝露時間: 一	EC <sub>50</sub> *: データなし NOEC*: データなし
	魚類延長毒性試験 ・試験法: 一、試験対象生物: 一、曝露時間: 一	LC <sub>50</sub> *: データなし NOEC*: データなし
	魚類の初期生活段階毒性試験 ・試験法: 一、試験対象生物: 一、曝露時間: 一	LOEC*: データなし NOEC*: データなし
	底質添加によるユスリカ毒性試験 ・試験法: 一、試験対象生物: 一、曝露時間: 一	EC <sub>50</sub> *: データなし LOEC*: データなし NOEC*: データなし

### 12.2 残留性・分解性

残留性	データなし	
分解性	易生分解性試験(淡水系) ・試験法: 一	生分解性: データなし
	急速生分解性試験 ・試験法: 一	生分解性: データなし
	急速分解性の指標 ・BOD*(5日間)/COD*比	急速分解性: データなし
	非生物的分解性	データなし

### 12.3 生物蓄積性

生物蓄積性	魚類での生物蓄積性: 水暴露法及び餌料投与法 ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG305)	BCF*: データなし BMF*: データなし BAF*: データなし
	オクタノール/水分分配係数測定試験 ・フラスコ振盪法: OECD*テストガイドライン(TG107) ・HPLC法: OECD*テストガイドライン(TG117) ・緩慢攪拌法: OECD*テストガイドライン(TG123)	log Kow*: データなし log Pow*: データなし log Pow/log Kow*: データなし

### 12.4 土壤中の移動性

吸着試験	データなし
浸出試験	データなし
Log Koc(土壌吸着係数)	データなし

### 12.5 他の有害影響

PBT*及びvPvB*評価結果:	データなし
オゾン層への有害性	データなし
光化学的オゾン発生の可能性	データなし
内分泌かく乱の可能性	データなし
地球温暖化の可能性	データなし

## 13. 廃棄上の注意

### 13.1 廃棄物処理方法

製品及び残余廃棄物	環境への放出を避けること。
	内容物/容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに業務を委託して処理すること。
	廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
	完全に空でない場合は、製品入り容器と同様に処分すること。
	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

### 13.2 その他の情報: 特になし

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

14. 輸送上の注意

14.1 国際規制

国連番号 (UN Number)	輸送規制の対象ではない。
国連出荷正式名(国連出荷名) (UN Proper Shipping Name)	輸送規制の対象ではない。
国連分類 (輸送時の危険有害性クラス) (UN Transport Hazard Class)	輸送規制の対象ではない。
容器等級 (Packing Group)	輸送規制の対象ではない。
環境への危険性	環境上危険物として規制されていない。
ユーザー向け特別注意事項	ADR*/RID*, ADN*, IMO*/IMDG Code*, ICAO*/IATA DGR*で規制された危険物ではない。

14.2 国内規制

海上規制情報	船舶安全法の規定に従うこと。
航空規制情報	航空法の規定に従うこと。
陸上規制情報	毒物及び劇物取締法、消防法、高圧ガス保安法、道路法の規定に従うこと。

14.3 MARPOL 73/78\* 付属書II及びIBC Code\*によるバラ積み輸送される液体物質：本製品には該当しない。

15. 適用法令

① 非危険有害性物質 (CAS\*番号: -、濃度: -)

化審法	非該当
労働安全衛生法	非該当
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀汚染防止法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
オゾン層保護法	非該当
廃掃法	産業廃棄物
PRTR法	非該当
化学兵器禁止法	非該当
麻薬及び向精神薬取締法	非該当
薬機法	非該当
カルタヘナ法	非該当

安全データシート(SDS 番号: SDSFG0017)  
FastGene™ RNA プレミアム・キット (DNase I 懸濁溶液)

16. その他の情報

弊社が販売する試薬類は、試験研究用途向けに限定して販売しております。製品を取り扱う前に取扱説明書等を熟読し、専門知識のある技術者、研究者がご使用ください。本 SDS 情報は、徹底的な調査及び/または研究によって得られたものであり、推奨は専門的判断の慎重な適用に基づいています。また包括的とみなされるのではなく、ガイドとしてのみ使用されるべきものです。全ての物質及び混合物には、未知の危険性があるため注意して使用する必要があります。当社では、実際の方法、量、使用条件等を管理することができないため、本書に記載されている取扱いまたは製品との接触に起因する損害賠償責任は一切負いません。本 SDS の情報は、市場性や特定目的適合性の黙示の保証を含め、明示的にも黙示的にもいかなる保証をするものではなく、また品質を特定するものでもありません。

略語

- ACGIH (American Conference of Governmental Industrial Hygienists): 米国産業衛生専門家会議
- ADN (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways): 危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定
- ADR (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road): 欧州危険物国際道路輸送協定(道路での危険物の国際輸送に関する欧州協定)
- BAF (Bioaccumulation Factor): 生物濃縮係数(水及び餌)
- BCF (Bioconcentration Factor): 生物濃縮係数
- BMF (Biomagnification Factor): 生物濃縮係数(餌)
- BOD (Biochemical Oxygen Demand): 生物化学的酸素要求量(排水中の有機物量の指標)
- CAS (Chemical Abstract Service): ケミカル・アブストラクト・サービス
- COD (Chemical Oxygen Demand): 化学的酸素要求量
- EC<sub>50</sub> (Median/50% Effective Concentration): 成長(遊泳)阻害半数(50%)影響濃度(水生毒性)
- GHS (The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals): 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム
- HMIS (Hazardous Materials Identification System): 危険有害性物質識別システム
- IATA DGR (International Air Transport Association's Dangerous Goods Regulations): 国際航空運送協会危険物規則書
- IBC Code (International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk): 危険化学品のバラ積み運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則
- ICAO (International Civil Aviation Organization): 国際民間航空機関
- IMDG Code (International Maritime Dangerous Goods Code): 国際海上危険物規程で定めたコード
- IMO (International Maritime Organization): 国際海事機構
- LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50% kill, Median Lethal Concentration): 半数(50%)致死濃度
- LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50% kill, Median Lethal Dose): 半数(50%)致死量
- LOEC (Lowest Observed Effect Concentration): 最小影響濃度
- log Pow/log Kow (octanol/water partition coefficient as logarithm): オクタノール/水分配係数の指数値
- MARPOL (International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships) 73/78: マルポール条約/1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978の議定書("MARPOL"=marine pollution/海上汚染)
- NFPA (The National Fire Protection Association): 全米防火協会
- NOEC (No Observed Effect Concentration): 無影響濃度
- OECD (Organisation for Economic Co-operation and Development): 経済協力開発機構
- PBT (Persistent, Bioaccumulative and toxic substances): 難分解性、生物蓄積性、毒性を示す性質あるいは物質
- RID (Regulations Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Rail): 欧州危険物国際鉄道輸送規則
- vPvB (very Persistent and very Bio-accumulative) Substances: 極難分解性、極生物蓄積性を示す性質あるいは物質

引用文献及び参照ホームページ等

- JIS Z 7252: GHS に基づく化学品の分類方法
- JIS Z 7253: GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
- 化学物質規制・管理実務便覧(化学物質管理実務研究会編集、新日本法規出版株式会社出版)
- NITE 化学物質総合情報提供システム(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)  
[https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/srhInput](https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/srhInput)
- ezCRIC+ (日本ケミカルデータベース株式会社)

以上